2026年11月1日
Vol.167

おがさわら 小笠原ビジターセンター・おおがみやまこうえん 大神山公園

OGASAWARA VISITOR CENTER

ニュースレター NEWS LETTER

ビジターセンターでのイベント情報や見ごろの植物情報など旬な内容を平日は毎日更新しています！

X（旧 Twitter）　ホームページ

東京竹芝から南に約 1,000km。定期船「おがさわら丸」で約 24 時間のところに位置する「小笠原諸島」。おがさわら丸が停泊する父島に「都立大神山公園」があり、園内には小笠原諸島の歴史･文化･自然などの情報をたくさん揃えた「小笠原ビジターセンター」があります。
無料リーフレットやインターネット「FREE SPOT」もありますので、お気軽にお立ち寄りください。

ビジターセンター TOPICS

特別展　「小笠原諸島 返還後の歩み」

～当時の様子を振り返る写真展～

第二次世界大戦中、小笠原の住民は強制疎開させられます。そして終戦後、欧米系島民が帰島し米軍の統治下となりました。1968 年に返還された当時の様子がわかる写真展です。



3代目おがさわら丸が就航してから 10 年が経ちました。そんなおがさわら丸をはじめ、暮らしを支えてきた数々の船についても写真とともに紹介します。

～ビジターセンターでは物品を販売しています！～
キャッシュレス決済のみとなっていますので、
ご注意ください。（現金での販売はしておりません。）

- ★ カプセルトイ
  - ・小笠原の生きもの缶バッチ　【500 円（税込）】
  - ・おがじろうキーホルダー　【500 円（税込）】
- ★ あいうえオガヒワ　【999 円（税込）】
- ★ 小笠原の鯨類クリアファイル A4　【300 円（税込）】
- ★ 小笠原の鯨類マスキングテープ　【550 円（税込）】
- ★ 小笠原のクジラたち一筆箋　【660 円（税込）】
- ★ 小笠原の植物フィールドガイド Ⅰ･Ⅱ･Ⅲ　【各 1100 円（税込）】

開館カレンダー

2026 年 11 月　開館日　開館時間　8:30 ～ 17:00

小笠原ビジターセンター
☎ 04998-2-3001

日	月	火	水	木	金	土
11/1 入港 特別展 小笠原の船 開始	2	3	4 出港	5	6	7
8 入港	9	10	11 出港	12	13	14 入港
15	16	17 出港	18	19	20 入港	21
22	23 出港	24	25 SAKURA	26	27	28 入港
29	30	12/1 出港	2	3	4	5 入港

大神山公園 TOPICS

オナガミズナギドリの巣立ちの季節です！

夏に卵から孵化したオナガミズナギドリのヒナは、毎年 11 月中旬 から 12 月中旬 にかけて巣立ちを迎えます。



←巣穴にいるヒナ（南島）
巣立つまでは、巣穴の中で過ごします。
ヒナ特有のふわふわとした綿毛に覆われています。

巣立ったばかりのヒナは街の光に誘われて、不時着してしまうことがあります。



陸地からはうまく飛び立つことができません。

オナガミズナギドリってどんな鳥？



- 太平洋とインド洋の熱帯から亜熱帯海域に広く分布しています。
- 日本では、ほとんどが小笠原諸島（南島や東島）で繁殖しています。
- 繁殖時は陸上で産卵、子育てを行い、それ以外は海洋で生活しています。

- 全長は約 40 ～ 50cm で、翼を広げると約 1m にもなります。
- 尾が長く、くさび形をしています。



もしも、うずくまっている鳥を見つけたら、

ＮＰＯ法人 小笠原自然文化研究所 (i-Bo)

☎ 平日・昼間　04998-2-3779
休日・夜間　080-2035-8078

までご連絡ください。

怪我をしている鳥や死んでいる鳥にはさわらずご連絡ください。

見ごろの園内植物

● シマザクラ（固有種）



サクラの仲間ではなく、アカネ科の植物で淡い紫色の花を咲かせる。細長く反り返る花の裂片と、花から長く伸びるおしべ・めしべが特徴。

● シマモクセイ（広域分布種）

秋になると白い小花を咲かせる常緑小高木。花は目立たないが、甘く爽やかな香りが、園路まで漂い存在を知らせてくれる。



● オガサワラグワ（固有種）

クワ科の落葉高木。葉はハート型で欠刻はない。穂状の小さな花を咲かせ、クワの仲間らしい果実がつく。個体数減少のため、保全活動が続けられている。





指定管理者　公益財団法人東京都公園協会

小笠原ビジターセンター・大神山公園サービスセンター

住所：〒100-2101 東京都小笠原村父島字西町　小笠原ビジターセンター内
電話：04998-2-7170
時間：8：00 ～ 17：30（12：00 ～ 13：30 休憩）　年中無休

